

2020年2月26日

お客様各位

クローバー・アセットマネジメント株式会社
代表取締役社長 多根 幹雄

新型コロナウイルスによる株式相場下落に対する弊社対応について

中国、武漢発の新型肺炎コロナウイルスのニュースが、連日世界中のメディアで取り上げられています。世界第二の経済大国が大揺れとなり、同時に第三の経済大国、日本でも武漢からの引き上げチャーター便を皮切りに、寄港クルーズ船での感染拡大に続き、並行して、日本各地で感染者が局地的に拡大してきています。当初アジア圏を軸に散発的に広がり始めたコロナウイルスが株式市場の最高値更新をけん引してきたアメリカ、ヨーロッパでも小規模ながらスピードの速い局地的感染が始まっています。こうした状況の中、世界の株式市場は一気にリスクオフの状態に変わり、一昨日はNYダウ、昨日は日経平均の大幅な下落となりました。

こうした中、この新型肺炎の流行拡大を意識してのことではありませんが、私どもは昨年後半から各ファンドのキャッシュ比率を徐々に高め、さらにコドモ、らくちん、かいたくの3ファンドについては、株式相場に影響されにくい金のETFを組み入れ、その比率を徐々に高めてまいりました。そのため、昨年前半よりは、こうした急激な株式相場の下落には強い体質になっております。

今回の下落のきっかけは新型肺炎の流行、拡大ということで、いずれにしても収束するモノであると考えております。むしろ、日本だけではなくすべての株式市場が大きく売り込まれておりますので、買いのチャンス、優良なファンドをじっくり吟味して、新型肺炎沈静化後の上昇にしっかり備えたいと思っております。

金融緩和で行き所を失った資金が利回りを求めて世界を動き回っている状況では、こうした突発的な出来事で大きな下落を起こしやすい状況が続いており、それに対応すべく、むしろ大きな下落時に、保険的に働くファンドなどの導入も検討しているところです。

長期投資の成功には、大きな市場の調整局面を活かすことは不可欠です。ここ数日は、多くの皆様からのエールとご入金をいただいております。本当に素晴らしい長期投資仲間の皆様に支えられ、感謝の気持ちでいっぱいです。今後も長期的に皆様のご期待に応えられる運用を心掛けてまいりますので、長期の「あいのり」投資をよろしく願いいたします。

◆ファンドにかかわるリスク

当ファンドは、値動きのある国内外の株式等に投資する投資信託証券に投資しますので、基準価額はその影響を受け変動します。

投資信託は預貯金と異なり、投資元本が保証されているものではありません。投資による利益および損失は、すべて受益者（投資者）の皆様には帰属します。

基準価額の主な変動要因としては、価格変動リスク、信用リスク、流動性リスク、為替変動リスク、カントリーリスク等があります。リスクについての詳細は投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

◆ファンドにかかわる費用

当社が扱う投資信託に、購入・換金手数料および信託財産留保金はありません。

※リスク・費用等の詳細につきましては、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

目論見書のご請求は、クローバー・アセットマネジメント株式会社 業務管理部（下記、お客様専用通話料無料ダイヤル）までご連絡ください。

◆当資料のご利用にあたっての注意事項

当資料はクローバー・アセットマネジメント株式会社が運用するファンドの運用状況をお知らせするために作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。取得の申込みにあたっては、投資信託説明書（交付目論見書）等をお渡ししますので必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。

- 当資料に記載された過去の実績は、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料中に示された意見等は、作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更されることがあります。
- 投資信託は、預金や保険契約と異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
- 当社でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。

クローバー・アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第 2727 号

一般社団法人 投資信託協会会員

〒104-0031 東京都中央区京橋三丁目 3 番 4 号京橋日英ビル 3 階

お客様専用通話料無料ダイヤル：0800-5000-968

clover
asset management